

主催 日本カトリック正義と平和協議会改憲対策部会

協賛 ピース9の会

協力 カトリックさいたま教区 カトリックさいたま教区正義と平和協議会ロバの会



憲法 9 条を育てる

2020年1月18日 (土) 14:00 開場13:30、終了16:30

カトリック大宮教会聖堂 (JR大宮駅東口下車徒歩15分)



2020年、日本は敗戦から75年めを迎えます。第二時世界大戦の戦火を深く悔悟して生まれた日本国憲法を、私たち市民は、幾多の困難を乗り越え、なんとか守り続けてきました。なかでも第9条はとりわけ愛され、私たちの心にしっかり根を下ろしています。ところが9条をめぐる状況は、憲法の書き換えという問題とは別のところでも、極めて危うい状況に置かれています。2014年、武器輸出が事実上解禁となり、翌15年9月19日、専守防衛に大きく抵触する平和安全法制が成立してしまいました。そして、思いやり予算は増額され、自衛隊は海外派遣が可能になろうとしています。私たちの9条は踏みにじられています。いま、憲法9条を護り、太い幹と豊かな葉叢を持つゆるぎない樹木に育てるのは、私たちです。

お話 **青井未帆**さん 学習院大学法科大学院教授

「9条の特別な意味」

コメンテーター **松浦悟郎**司教 ピース9呼びかけ人

ディスカッションと質疑応答あり

登壇者紹介



青井未帆さん

学習院大学法科大学院教授（憲法学）。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得満期退学。信州大学経済学部准教授、成城大学法学部准教授などを経て2011年より現職。主著として『憲法を守るのは誰か』（幻冬社ルネッサンス新書）、『憲法と政治』（岩波新書）など。



松浦悟郎司教

ピース9呼びかけ人。日本カトリック難民移住移動者委員会委員長、カトリック子どもと女性の権利擁護デスク担当司教。1999年カトリック大阪教区補佐司教に叙階され、2015年よりカトリック名古屋教区司教。著書に『平和をつなぐー私、そして私たちの選』（ドンボスコ）がある。

会場案内 〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町2-350
JR大宮駅東口下車徒歩15分



日本カトリック正義と平和協議会

連絡先 03-5632-4444 jccjp@cbcj.catholic.jp (担当 昼間範子)